



国際ロータリー第2750地区
東京多摩グリーンロータリー・クラブ

2011~2012年度

会報

愛と笑いで創ろう友の和・広げよう奉仕の輪



2011.10.12. 第986回例会 No.22-14 2011.10.26発行

司会 SAA・親睦委員会 中谷 紘子
点鐘 会長 小泉 博

ロータリーソング 「それでこそロータリー」
ソングリーダー 菊池 敏

お客様紹介 会長 小泉 博
地区米山記念奨学委員会 米山増進委員 堤 吉久様
米山奨学生 何 超 君

会務報告 会長 小泉 博

・第9回(定例)理事会を10月5日に開催しました。
第1号議案、前年度の決算報告書が提出されたことを
受けて、2011~2012年度補正予算案が提示され、
これを承認。

第2号議案、新入会員候補として4名の方が推薦さ
れましたので、会員増強委員会に諮りました。

第3号議案、(故)猪俣末男元会員の葬儀に際し、ク
ラブとして生花を献花しましたことを報告し、承
認されました。改めましてご冥福をお祈りします。

・第10回(臨時)理事会を本日例会前に開催しました。
第1号議案、お諮りしておりました「会員候補者」に
ついて、会員増強委員会の承認が得られましたこと
を受けて理事会でこれを承認、本日「会員候補者
のお知らせ」として配布いたしました。

(新入会員候補者(4名)を本日(12日)お知らせ
いたします。異議のある方は本日より7日間以内に、
文書にてお申し出下さい。申し出のない場合は当ク
ラブとして入会を認めたこととなります。)

第2号議案、11月24日(木)に実施します奉仕プロ
ジェクト「第9回障がい者テニススクール」を、第
992回例会(移動例会)として、この週の例会を復
活することを承認しました。(年間予定表では、こ
の週の23日(水曜日)が祝日のため休会(定款休
会)としておりました。)

参考: 定款第6条 会合、第1節 例会(C)取消。例
会日が一般に認められた祝日を含む法定休日に当た
る場合、・・・(中略)・・・理事会は例会を取りやめるこ
とができる。・・・(後略)・・・

第3号議案、11月14日、地区新会員セミナーに荒瀧
幹事、齊藤会員、遠藤会員が参加いただくことを決定
しました。

第4号議案、RLI(The Rotary Leadership Institute)
を、ロータリーの公式組織プログラムとして認める
よう、国際ロータリー理事会に要請する件(東京中
央、東京芝、東京品川中央、3RCの提案)につい
て、当クラブとして賛同する旨の決議を致しました。
(尚、このプログラムに対し当クラブでは、荒瀧会員、
澄川会員が既に参加されています。)

参考: 目的と趣旨の宣言。

この決議文の目的は、新会員や将来のクラブリー
ダーに研修プログラムを提供している「The Rotary
Leadership Institute」の多地区合同奉仕プログラ
ムを、ロータリー組織の公式活動として承認し、ま
たはロータリーのプログラムとして認定するよう、
国際ロータリーの理事会に要請することである。

幹事報告 幹事 荒瀧 義機

- ・東京府中ロータリークラブ創立50周年記念親睦ゴルフ大会に参加される方から参加費を徴収させていただきま
- ・多摩東グループのガバナー補佐より「親睦野球大会」についてのアンケートが来ております。回答の期限がありますので、ご協力をお願いします。
- ・例会変更のお知らせが届いております。詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

【 委員会報告 】

| 出席報告 | 出席奨励委員 | 宮村 宏 |
|--------------------|---------|----------|
| 会員総数 | | 34名 |
| 出席義務者数 | | 24名 |
| 出席者数 | 出席義務者 | 15名 |
| | 出席義務免除者 | 7名 |
| | 事前MU | 0名 |
| | 計 | 22名 |
| 出席率 | 22/30 | = 73.33% |
| 第984回例会(9/28)訂正出席率 | | 77.42% |

ニコニコBOX SAA・親睦委員会 小坂 一郎
小泉 博 お客様ようこそ。何超さん卓話楽しみ
です。
荒瀧 義機 何超君 卓話よろしくお祈りします。

遠藤 二郎 お客様ようこそ。
 伊澤ケイ子 何超さん卓話楽しみです。
 菊池 敏 米山増進委員 堤様ようこそ。
 卓話楽しみにしております。
 宮村 宏 米山の堤様ようこそ。何超さん卓話楽しみにしています。
 中谷 紘子 何超君の卓話楽しみです。
 関岡 俊二 何さん卓話楽しみにしています。
 澄川 昇 米山増進委員 堤さん、米山奨学生何さんようこそいらっしゃいました。
 海野 榮一 伊藤さん昨夜は大変お世話になりました。

本日の合計 ¥ 10,000 (累計 ¥ 258,051)

その他委員会

出席奨励委員会 委員長 菊池 敏

・11月1日、ガバナー公式訪問3クラブ合同例会の出欠表を回覧しますのでよろしくお願ひします。

SAA・親睦委員会 委員長 足立潤三郎

・今年度奉仕プロジェクト「富士見 RC との友好関係を深める」・・・の実施を兼ねました「親睦旅行プラン」を回覧しております。今春の親睦旅行を見合わせた経緯もあり、久しぶりの旅行です。20日(木)8:30分に当ホテルを出発、道中紅葉を楽しみながら・・・オオムラサキセンター、清里美術館を経て16:00、宿泊先に到着。18:30からは富士見 RC の会員経営のお店で合同(移動)例会・懇親会。
 21日は諏訪大社、松本城、安曇野を経て帰路につく・・・という行程です。
 ・11月1日(火) ガバナー公式訪問3クラブ合同例会の進行プログラムが決まりました。今年度は、食事はお弁当(アルコールはなし) 白鳳Bで食事を済ませて、例会会場に臨んでいただくということになります。

鎌倉街道“関戸・霞ノ関”まつり 大松 誠二会員
 ~鎌倉時代再現と古道ウォーキング~を10月30日(日)に行います(小雨決行)

多摩市市制施行40周年記念市民協働事業として「街おこし」を目的として催されます。
 永山駅から関戸熊野神社まで鎌倉古道を辿り、2ヶ所の会場を巡ります。関戸(関戸砦) 熊野神社(霞ノ関)の関所跡では、鎌倉時代の姿に扮した人々が関所を目指して行く様子の再現劇。新田方 VS 北条方の合戦場跡も偲びます。以前、ご一緒したことがあります宮田太郎さんが案内役で、私も実行委員として手伝っております。興味をお持ちの方は是非ご参加下さい。

米山寄付増進について 米山増進委員 堤 吉久様

・今年度地区の米山増進委員を仰せつかり、今日は何超君と一緒に伺わせていただきました。
 所属は東京八王子ロータリークラブです。

米山記念奨学委員会は、大学から推薦された学生の中から該当学生を選ぶ「選考委員」、奨学期間を終えた奨学生との「絆」をその後の長い間も保つ「交友委員」、そして、例えば本日のように奨学生の卓話に付き添ってクラブを訪問し、米山への寄付金上乗せをお願いする役目の「増進委員」・・・となっています。



10年ほど前にカウンセラーをしたその時の学生は、既に帰国して、現在は北京首都師範大学で「日本語の先生になろうとしている学生」に日本語を教える教官になっています。授業を参観しましたが、日本の文化も紹介しながら日本語を教えており、印象的でした。奨学金を渡すだけに止まらず、その後も交友が保てる「米山」は素晴らしい制度だろうと思います。どうかご理解を頂きますようお願い申し上げます。

卓話 「私の留学生活」 米山奨学生 何 超君



こんにちは。私は何超と申します。26歳です。出身は中国の福建省で、2006年4月に来日しました。日本語学校で2年間勉強し、卒業後、電気通信大学の入試に合格して入学しました。情報通信工学が専門で、4年生です。来年大学院に進学する予定です。

八月頃、日本語に自信がなくて卓話を断りました。その後ロータリーの奨学生マニュアルを読んで、「人の前での日本語発表が怖くなくなれたり」「社会人になって、面接や打ち合わせの時、冷静に自己を表現できる」「卓話をするると多くの方が私を知って、交流ができるいい機会」など、卓話をする事のメリットがよくわかりました。ですから、2回目に誘われた今回は、即時OKと応えました。卓話の機会を頂き有り難うございます。

最初、どんなテーマでお話しすれば皆さんが眠くならないかと考えました。先ず頭に浮かんだのは自分の故郷の紹介話で、美味しい食べ物やウーロン茶などでした。でも、それだけだと15分で終わってしまう気がします。そこで、皆さんがあまり経験したことがない留学生活について語りしたいと思います。皆さんが支援している留学生は、意義のある充実の留学生活を送っている・・・と感じて下されば幸いです。

日本に来るきっかけは人によってそれぞれだと想いますが、私の場合はちょっと特別です。

姉の婚約者は日本に野菜を輸出する会社の社長でした。かなりのお金持ちの人です。彼から、日本留学の費用はすべて負担するという約束がありました。それがきっかけで私は日本に留学しました。

しかし、そううまくいかなかったのです。私が日本に来たばかりの時、姉は自身の理由で婚約を破棄しました。親は将来の留学の費用を負担するのが難しいため、中国へ帰らせる電話をかけてきました。

せっかく日本に留学するチャンスがあって、留学はきっと人生の貴重な体験になると信じているのに・・・。

私は、自力で学業を完成させると決心しました。

学費と生活費を稼ぐために、アルバイトをしなければやっていけないのが私費留学生の厳しい現状です。(とはいえ、アルバイト体験が私の日本留学の一部になっています。)

日本に来たときの私の日本語レベルはほぼゼロでしたから、アルバイトの応募電話をかけたとき、向う側は、特に丁寧語で話すとき、私が何を言っているのかわかりません。最初は丁寧にゆっくりと話を繰り返しましたが、私が5回も「もう一度お願いします」といった時、さすがに人間の忍耐の限界をこえてしまって、向う側は「ごめんなさい」といった後、電話を切りました。

失敗を繰り返したあげく、日本に来て1ヶ月後、ほっともって弁当屋に採用されました。ようやく見つかった仕事を大切にしたい5年間のアルバイトから、普段の授業中では経験できない日本の文化を知ることが出来ました。

「一生(所)懸命頑張る」という精神です。「頑張って!」という言葉には「一生(所)懸命やって、是非成功」の意味も含んで日本文化の特質の一つだと想います。

アルバイト先ではよく「頑張って!」と言って励ましてくれました。簡単な言葉ですが、深い意味があります。そんな時、心から感謝の気持ちが胸に湧いてきます。

日本人の仕事への情熱にも大変驚きました。私がアルバイトをするお店の社員達は、ほぼ毎日の午前9時から夜の9時半まで働いています。家にいる時間より職場にいる時間の方が長いので皆さんキツととても疲れると思いましたが、皆さんの表情には少しも疲れた様子がなく、元気いっぱい仕事をしていました。このような雰囲気ですから、知らず知らずのうちに私もいい影響を受けました。

一方で、アルバイトと勉強の両立に苦労もしました。学費を稼ぐためにバイトをもう一つやり始めました。朝起きると築地市場の配達に飛び込み、授業の後に少し勉強して、弁当屋の仕事に向かいます。終わったらもう夜の10時です。急いで家に帰りシャワーを浴びたら受験勉強です。このような繰り返しが何ヶ月も続きました。辛く思う時もありましたが、その追いつめられる感覚が何となく好きでした。今までになかった貴重な体験ができました。

日本の先生の優しさも感じました。日本語授業の後、自習室で復習をしていますと、クラスの担当先生が来て親切に「カチョウ君、よく頑張っているね。寝ていると思ってたよ」と冗談を言い、たまに飲み物も持ってきて「頑張って、カチョウ君なら絶対に受かるよ」と励ましてくれました。今思い出しても凄く感動します。そして、国立である電気通信大学に合格しました。

大学に入ったあと、全く新しい留学生活が始まりました。多くの日本人学生と接触でき、沢山の友達を作ることが出来ました。自分は凄く運がいいと思います。一年生から四年生まで、毎年奨学金をもらっていました。支援を頂くおかげで、アルバイトの時間を減らして充実した留学生活を送ってきました。

大学1年生の後期、バスケットボール部に参加しました。もっと日本人学生と交流したいためです。週3回、メンバー達と滝汗をかきながら練習に励みました。

2年生の時、関東理工系大学の試合に参戦しました。初めての大会経験の対戦相手は東京工業大学です。

結果は、100対58でボロボロにされましたが、試合を通して、メンバー達との絆が一層深くなったと思います。

今年4月から研究室で卒業研究をやり始めました。研究が詰まったときに先輩は、私が理解するまで詳しく説明してくれました。ある日、私が作ったプログラムを何回も動かしてみましたが結果は、どうしても理論と合いません。仕方なく先輩達にお願いして見てもらいました。でも、先輩も問題がどこで発生したのか見付けられませんでした。その内、他の先輩も助けに来て4人までに増えました。問題と苦戦して、晩ご飯も行かずに8時半までかかってやっと解決。皆、大興奮でした。

解決のお礼にご飯を奢ろうとしましたら、断られました。ある先輩は「私達の先輩もこういう風に世話をしてくれました。今、後輩達の世話をするのは当たり前のことだ」と語りました。私もこれから、来年の後輩にお世話できるようにしっかり勉強すると認識しました。

留学では、勉強だけでなく、その国の文化を学んだり、その国の人と交流することも大切だと思います。私の、5年間の留学生活で多くの日本人の方々に温かく受け入れていただき、色々な面で恵まれています。

今の温情をすぐには返せないですが、将来は皆さんと同じように留学生を支援したり、日中友好にも貢献出来るようになりたいと、いつも強く思っています。

奨学金授与

会長 小泉 博

点鐘

会長 小泉 博

(今週の担当: 海野 榮一)





**第987回移動例会
富士見RC合同夜例会・親睦旅行**

日時：10月20日(木)～21日(金)
場所：親睦旅行：オオムラサキ(蝶)センター 小海線
清里(清里美術館・清泉寮) 松本城・安曇野わさび園見学。
例会：富士見ロータリークラブと合同

出席報告

| | |
|---------|-----|
| 会員総数 | 34名 |
| 出席義務者数 | 24名 |
| 出席者数 | 8名 |
| 出席義務者 | 8名 |
| 出席義務免除者 | 5名 |
| 事前MU | 0名 |
| 計 | 13名 |

出席率 13/28 = 46.43%
第985回例会(10/5)訂正出席率 83.87%

出席奨励委員会



富士見ロータリークラブ(第1890回)例会とわがクラブとの合同例会は午後6時30分定刻に始まった。例会場は女性会員が経営される料亭<大奥>。会長細川強様・幹事塩崎和彦様の心こもった歓迎の挨拶をいただき、和気藹々の雰囲気の中で例会は進み、多士済々の会員との会話はあちこちで盛り上がりました。富士見RCは来年、40周年を迎えるとのこと、またの再会を誓って閉会となり、我々の帰りのバスを何時までも手を振っての見送りを頂いて、その暖かい気持ちに大感激の一夜でした。



ニコニコBOX

SAA・親睦委員会

- 小泉 博 皆さん元気でよく来れました。明日も元気で飲みましょう！！
- 荒瀧 義機 合同例会楽しみにしていました。楽しく行いましょう。
- 大松 誠二 富士見ロータリークラブの皆さんの暖かい気持ちに大感謝です。
- 遠藤 二郎 久しぶりの移動例会で楽しい一日でした。富士見RC様初めてお邪魔します。宜しく。
- 萩生田政由 富士見ロータリークラブ様との合同例会、楽しみです。
- 伊藤 英也 富士見ロータリークラブの皆様本日はお世話になります。
- 岩本 光雄 合同例会旅行が恒例になるかも？
- 伊澤ケイ子 富士見ロータリーの皆様 本日はお世話になります。楽しみに参りました。
- 小坂 一郎 本日はお世話になります。
- 三田みよ子 本日はお世話になり有難うございます。
- 村上 久 富士見ロータリークラブの皆様お世話になります。
- 大石 哲司 年に1～2回出張例会いいですね～。
- 海野 榮一 友好クラブ富士見ロータリークラブとの合同例会を記念して……。

本日の合計¥17,000(累計¥275,051)



(今週の担当：大松 誠二)